



音楽の力で町を盛り上げ、 夢ある利府をPR!

「物心がついたのは、利府の自然豊かな幼稚園。利府ジャスコ(現在のイオンモール新利府)の楽器店に通い、音楽にのめり込んでいった高校時代。利府は自分の人生の転機になる場所と感じています」とアサノさん。高校



シンガー・ソングライター/ラジオパーソナリティー

アサノタケフミさん (本名: 浅野文史)

1983年塩竈市生まれ。多賀城市在住。利府高校卒業後、2007年より音楽活動をスタート。2008年からラジオパーソナリティーとしても活躍。「梨ん幹戦士ナシルバー」のテーマソングや梨農家応援ソング「いうことなし」の楽曲制作他、多数の音楽イベント等を通して町の魅力を発信。2023年6月5日利府町観光大使に就任。

十符人

「十符人(とふと)」では、毎月、利府の魅力づくりや魅力発信に貢献している方を取り上げていきます。

3年生の時、NHKのど自慢多賀城市大会で優勝。2007年に最初のシングルCDをリリース。その翌年、塩竈のコミュニティFM局 B A Y W A V E 『ラジカルト!』の専属パーソナリティーに抜擢。「街に生の音楽(ライブ)が溢れたらいいなあと音楽活動を始めて15年。地域に根差した曲づくり、また人を楽しませる



利府町観光大使委嘱状交付式



利府町文化交流センター「リフノス」でのワンマンコンサート
提供: サイトスタジオ

エンターテイメントに力を入れていきます」と話します。観光協会公認ヒーロー「梨ん幹戦士ナシルバー」のテーマソングを制作。梨農家応援ソング『いうことなし』が生まれた「なしパラダイス」や大雨の中の「ハマスカ夏まつり」、リフノスでのワンマンコンサート等々、心に残る活動は数えきれないとアサノさん。観光協会や『tsumiki』、梨農家の方々と交流を深める中で知った利府の歴史・文化の新たな魅力は、曲づくりにも繋がっていると云います。「利府の最大の魅力は、人を受入れる力とチャレンジ精神。多くの人にチャンスを与えてくれる、「夢」のある町だと思います。これからも音楽を通して町の魅力を発信し、梨園でのライブもやってみたいですね」とお話しいただきました。

アイスリボン宮城大会「利府リボン2023」が開催されました!

7月30日(日)に利府町総合体育館メインアリーナを会場にアイスリボン宮城大会「利府リボン2023」が開催され、利府町出身の観光大使である藤本つかささんが無期限休業中のなか一日限りのリング復帰を果たしました。会場には同じく観光大使の翼taskuさん、十符の里の妖精リーフちゃんやナシルバーも駆けつけ、大会を盛り上げました。

